

令和7年度 事業報告書

特定非営利活動法人 福祉生活研究所

1 事業の成果

2025年は、団塊世代の全員が75歳以上の後期高齢者になった。「2025年問題」が本格化し、介護、医療需要の急増と人手不足が深刻化してきた。75歳以上の人約2,180万人に達し、介護サービスが逼迫化してきた。65歳以上の独り暮らし（単身世帯）も2020年には、高齢者人口の約19.0%（671万人）になっている。

岡山市では、全体的には増加傾向にあるが、周辺部の旧瀬戸町などでは、人口減少と高齢化が深刻化している。それによって、空き家は増加し、老朽化も進み、災害時の倒壊・火災リスクや治安悪化が懸念されている。

当法人は、本年も大切な人を亡くされた方の傾聴活動、安否確認電話や面談・電話コミュニケーション活動を実施してきた。

来年度は、昨年以上に面談によるコミュニケーション活動を行ってきたい。

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者範囲及び人数	支出額(千円)
・ 会員、高齢者、障害者の相談、指導事業	住まいの整備等、高齢者、障がい者とのコミュニケーション、身近なトラブルの相談、生きがい・夢づくりの支援等	月 5 回 程 度	岡山市 倉敷市 総社市 沖繩市 東京都 鳥取県	1人	中・高・高、高、 独居者等 20人 延べ人数 62人	0
・ 居宅介護支援事業	居宅介護支援事業	実 施 なし				0
・ 訪問介護支援事業	訪問介護支援事業	実 施 なし				0
・ 住宅改修事業	住宅改修事業	実 施 なし				0
・ 通所介護支援事業	通所介護支援事業	実 施 なし				0
・ 痴呆対応型共同生活支援事業	痴呆対応型共同生活支援事業	実 施 なし				0
・ 在宅介護支援サービス運営団体の活動に関する情報提供、指導又は援助事業	在宅介護支援サービス運営団体の活動に関する情報提供、指導又は援助事業	実 施 なし				0
・ 高齢者、障害者等の福祉に関する調査、研究、教育事業	高齢者、障害者等の福祉に関する調査、研究、教育事業	実 施 なし				0
・ 高齢者、障害者等の職業能力の取得支援並びに雇用の支援事業	高齢者、障害者等の人間関係に悩みそれを乗り越えるための心理学等の研究・討	年 2 回 程 度	岡山市	2人	会員 2名	0

・ その他、本会の 目的を達成する ために必要な事 業	論 その他、本会の目的 を達成するために必 要な事業	実施 なし				0
---	-------------------------------------	----------	--	--	--	---

令和7年度 活動計算書

特定非営利活動法人福祉生活研究所
(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費			
賛助会員受取会費			
		0	
2. 受取寄附金			
受取寄附金			
施設等受入評価益			
		0	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金			
		0	
4. 事業収益			
		0	
5. その他収益			
受取利息			
雑収益			
		0	
経常収益計			0
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計			
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費			
施設等評価費用			
減価償却費			
支払利息			
その他経費計			
事業費計		0	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計			
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費			
減価償却費			
支払利息			
その他経費計			
管理費計		0	
経常費用計			0
当期経常増減額			
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			

経常外収益計			
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			0
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			0
前期繰越正味財産額			0
次期繰越正味財産額			0

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

(一般正味財産増減の部)

I 経常収益

1. 受取寄附金

受取寄附金振替額

II 経常費用

2. 事業費

援助用消耗品費

(指定正味財産増減の部)

受取寄附金

一般正味財産への振替額

令和7年度 貸借対照表

令和8年3月31日現在
特定非営利活動法人 福祉生活研究所

科 目		金 額 (単位: 円)	
Ⅰ 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	現金手許有高	0	
	普通預金	0	
未収会費			
流動資産合計		0	0
2 固定資産			
土地	m ²	0	
固定資産合計			0
資産合計			0
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金		0	
預り金		0	
流動負債合計			0
2 固定負債			
長期借入金		0	
退職給与引当金		0	
固定負債合計			0
負債合計			0
Ⅲ 正味財産の部			
基本金			0
当期正味財産増加額 (減少額)			0
正味財産合計			0
負債及び正味財産合計			0

計算書類の注記

該当ありません。

令和7年度 財産目録

令和8年3月31日現在
特定非営利活動法人 福祉生活研究所

科 目		金 額 (単位：円)		
Ⅰ 資産の部				
1 流動資産				
現金預金				
現金	現金手許有高	0		
	普通預金	0		
未収会費				
	流動資産合計		0	
2 固定資産				
土地	m ²	0		
	固定資産合計		0	
	資産合計			0
Ⅱ 負債の部				
1 流動負債				
短期借入金		0		
預り金		0		
	流動負債合計		0	
2 固定負債				
長期借入金		0		
退職給与引当金		0		
	固定負債合計		0	
	負債合計			0
	正味財産			0

前事業年度の年間役員名簿

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

特定非営利活動法人 福祉生活研究所

役職名	氏 名	住 所 又 は 居 所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	片島 守		令和7年4月1日 8年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	光石伊公子		令和7年4月1日～ 8年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	高原 優子		令和7年4月1日 8年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
監事	久世恵美子		令和7年4月1日～ 8年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日